

**操作のしくみと表示の見方**

本書は、携帯に便利のように、一部機能を抜粋して記載してあります。詳細は取扱説明書をご覧ください。

**時刻モード**

- **Aボタン**  
1回押すと電波の受信結果を確認できます。  
約2秒間押し続けると、電波を受信します。
- **Bボタン**  
1回押すとストップウォッチモードに切り替わります。

**ストップウォッチモード**

スタート → ストップ → リセット

**都市の設定**

りゅうずを回して都市を合わせます。

● 本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。  
<http://casio.jp/support/wat/>

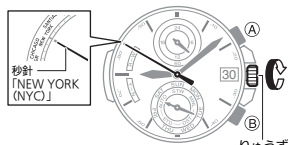
**ホーム都市の変更のしかた**

海外への旅行や出張など、この時計を使用する国や地域が変わったときは、ホーム都市の設定をすれば現地の時刻を表示できます。

例) ニューヨークで使う場合

ホーム都市を「NEW YORK (NYC)」に設定する

1. りゅうずを引きます
2. りゅうずを回し、秒針を「NEW YORK (NYC)」に合わせます



- 時針と分針は都市を進めることに自動で修正されます。
- サマータイムは各都市のサマータイム期間に合わせて自動で切り替わります。

3. りゅうずを戻します  
時刻の表示に戻ります。

ホーム都市を受信機能対応都市\*に設定すると時刻情報を乗せた電波を受信できるようになります。都市によって受信する局は異なります。

■ 都市コード一覧表

コード	時差	都市名	サマータイム期間	
			サマータイム開始	サマータイム終了
UTC	0	<協定世界時>	なし	なし
LONDON (LON)	0	ロンドン*	3月最終日曜1時	10月最終日曜2時
PARIS (PAR)	+1	パリ*	3月最終日曜2時	10月最終日曜3時
ATHENS (ATH)	+2	アテネ*	3月最終日曜3時	10月最終日曜4時
JEDDAH (JED)	+3	ジェッダ	なし	なし
TEHRAN (THR)	+3.5	テヘラン	3月22日0時 または3月21日0時	9月22日0時 または9月21日0時
DUBAI (DXB)	+4	ドバイ	なし	なし
KABUL (KBL)	+4.5	カブール	なし	なし
KARACHI (KHI)	+5	カラチ	なし	なし
DELHI (DEL)	+5.5	デリー	なし	なし
DHAKA (DAC)	+6	ダッカ	なし	なし
YANGON (RGN)	+6.5	ヤンゴン	なし	なし
BANGKOK (BKK)	+7	バンコク	なし	なし
HONG KONG (HKG)	+8	香港*	なし	なし
TOKYO (TYO)	+9	東京*	なし	なし
ADELAIDE (ADL)	+9.5	アデレード	10月第1日曜2時	4月第1日曜3時
SYDNEY (SYD)	+10	シドニー	10月第1日曜2時	4月第1日曜3時
NOUMEA (NOU)	+11	ヌメア	なし	なし
WELLINGTON (WLG)	+12	ウェリントン	9月最終日曜2時	4月第1日曜3時
PAGO PAGO (PPG)	-11	パゴパゴ	なし	なし
HONOLULU (HNL)	-10	ホノルル*	なし	なし
ANCHORAGE (ANC)	-9	アナカレッジ*	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
LOS ANGELES (LAX)	-8	ロサンゼルス*	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
DENVER (DEN)	-7	デンバー*	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時

コード	時差	都市名	サマータイム期間	
			サマータイム開始	サマータイム終了
CHICAGO (CHI)	-6	シカゴ*	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
NEW YORK (NYC)	-5	ニューヨーク*	3月第2日曜2時	11月第1日曜2時
SANTIAGO (SCL)	-4	サンティアゴ	10月第2土曜24時	3月第2土曜24時
RIO DE JANEIRO (RIO)	-3	リオデジャネイロ	10月第3日曜0時	2月第3日曜0時 または 2月第4日曜0時
F.DE NORONHA (FEN)	-2	フタバタケルン	なし	なし
PRAIA (RAI)	-1	プライア	なし	なし

\* 受信機能対応都市  
(HONOLULU (HNL)、ANCHORAGE (ANC) は条件が良ければ受信する場合があります。)  
● この表は 2010 年 12 月現在作成のもので、この表の時差は協定世界時 (UTC) を基準としたものです。  
● 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。